

科目名	保育・教職実践演習（幼稚園）		担当教員	由田 新・石井 章仁 加藤 次郎		
			担当形態	複数		
テキスト	プリント・資料を配布する。	単位数 授業形態	2単位	演習	開講時期	後期
<p>講義概要</p> <p>■到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの全ての実習体験から、自身の良さや課題を明らかにし、就業に向けて、必要な学習課題を明確にする。 ・実習体験をまとめ、再び考察したものをレポートに書き表すことができる。 ・現場で勤務する専門職の方からの話を聞き、考えを表明できる。 ・明確になった学習課題を現場で実践することを通して、レポートに書き表すことができる。 ・明確になった学習課題から就業に必要な基礎的な技能を身につける。 <p>■授業の概要</p> <p>本科目は、2年間の総まとめの科目という位置づけです。今後主に保育や福祉等、人とかかわる現場において、社会人となるために、2年間の実習体験、その他の体験からの学びを関連付け（つなげる）、2年間の学びの集大成となるような取組を行っていきます。</p> <p>就業に向けて、主に、これまでのすべての実習体験を振り返ることによって、自身の良さと課題を明確にするとともに、社会人となった“25歳の私”をどうデザインしていくのかということも合わせて考えていく授業となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの実習やその他の課題によって、グルーピングを行う。グループごとに共通の課題を設定して取り組む。さらに、個人別の課題を設定して取り組む。 ・「他者と協同して活動を創る学習」「実践から学ぶ学習」「これまでの2年間の実習の振り返り」「自身に必要な知識や技術の研究（教材研究）」など、個人やそのグループの課題に応じて、多様な方法で学修する。 ・「学びのファイル」（履修カルテ）を積極的に使用し、2年間の学びを継続する。 ・「学びの創造プラン」（キャリアプラン）を積極的に使用し、就業後の自身を見据える。 <p>■授業計画</p> <p>第1回 オリエンテーション 第2回 これまでの学びの確認 第3回 自己課題の発見と目標の設定 第4回 これまでの実習の振り返り① 第5回 これまでの実習の振り返り② 第6回 グループ別学習（実践①、振り返り①、技能①） 第7回 グループ別学習（実践②、振り返り②、技能②） 第8回 グループ別学習（実践③、振り返り③、技能③） 第9回 グループ別学習（実践④、振り返り④、技能④） 第10回 グループ別学習（実践⑤、振り返り⑤、技能⑤） 第11回 グループ別学習（実践⑥、振り返り⑥、技能⑥） 第12回 グループ別学習（実践⑦、振り返り⑦、技能⑦） 第13回 グループ別学習（実践⑧、振り返り⑧、技能⑧） 第14回 発表会に向けたまとめ 第15回 学習の成果の発表会</p> <p>■準備学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学びのファイル」の加筆・整理。 ・実習の総括レポートのデータ化及び新たな考察の記述。 <p>■評価方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの実習をまとめたレポートの内容 — 50% ・発表会への取り組み（取り組み・成果物・内容） — 30% ・学びのファイルの内容 — 20% 						
参考文献	追って指示する。	特記事項	設定された授業時間内にとどまらず、自主的な学習が必要になります。 【課題等のフィードバック方法】 授業内でまとめた成果物について、話し合いを行い、教員もコメントをつけます。			
卒業・免許状・資格との関連	幼稚園教諭免許状必修 保育士資格必修	幼	教職に関する科目			
		保	総合演習			